



茅ヶ崎台

令和8年 4月 28日
横浜市立茅ヶ崎台小学校
学校だより
第397号



大切にしたい からだところ

校長 市川 琢也

新緑がまぶしく、さわやかな風が心地よい季節となりました。

横浜市では、3月19日から6月14日まで、街を舞台に美しい花と緑をネックレスのようにつなぐ「ガーデンネックレス横浜2026」が開催されています。日本大通り公園や横浜公園、近隣ではズーラシア横の里山ガーデンなどが、色とりどりの花々で彩られています。また、花でできた妖精「ガーデンベア」が、かわいらしい姿で、訪れる人々を出迎えてくれています。



本校でも、昇降口前のベニバナトチノキに花が咲き、毎日、子どもたちを温かく迎え、そして見送っています。

ベニバナの花言葉は「健康」です。健康な心と体を育むためには、望ましい生活習慣とともに、食を大切にすることが欠かせません。

横浜市では、食育を通して健やかな体づくりや豊かな人間性を育むことを大切にしています。給食が始まって約2週間が経ち、1年生からは「おいしい」「おかわりしたよ」と、うれしい声が聞こえてきます。本校では、年に4回、食育学習の時間として「食育タイム」を行っています。今年度も、生活科や保健、家庭科などの教科と関連付けながら、計画的に実施していく予定です。

食は、体の成長を支える大切な土台です。食に関する正しい知識や望ましい生活習慣が身に付くよう、これからも学校と家庭が連携し、子どもたちを支えていけたらと思います。

昨年度、スタートカリキュラムの見直しを行い、今年度は、「なかよしタイム」の活動時間を多く取るようにしました。1年生は登校後、準備を終えた児童から多目的ルームに集まり、園で行ってきた駒や積み木、絵本などを通して、友達や先生との関係づくりをしています。

安心して一日を始められるよう、ゆったりとした雰囲気の中で活動を行い、基本的な生活習慣や学校生活の流れに少しずつ慣れていけるよう支援しています。笑顔で過ごす時間が増え、学校生活への期待や意欲につながっています。

様々な教育活動を通して、心も体も健康に、健やかに成長できるよう引き続き支援を行っていきます。

現在、全国的にはしか（麻しん）の報告数が増えているようです。東京都でも多くの患者が確認されると報じられています。これから大型連休を迎え、人の移動や外出の機会も増える時期となります。規則正しい生活リズムを心がけるとともに、手洗い・うがい、十分な休養、バランスのよい食事など、健康管理にご留意ください。学校でも、基本的な感染症対策を継続し、ご家庭と連携しながら子どもたちの健康を守ってまいります。